

山形大学地域教育文化学部
平成22年度一般入試過去問題

地域教育学科

| | |
|------|---|
| 前期日程 | 1 |
| 後期日程 | 2 |

文化創造学科

| | |
|-----------------|----|
| 音楽文化コース（前期日程） | 3 |
| 造形芸術コース（前期日程） | 8 |
| スポーツ文化コース（前期日程） | 9 |
| 異文化交流コース（前期日程） | 10 |

生活総合学科

食環境デザインコース

| | |
|------|----|
| 前期日程 | 11 |
| 後期日程 | 12 |

生活環境科学コース

| | |
|------|----|
| 前期日程 | 13 |
| 後期日程 | 15 |

システム情報学コース

| | |
|------|----|
| 前期日程 | 16 |
| 後期日程 | 17 |

地域教育学科(前期日程)

【小論文】

問題

次の文章(課題文)をもとにして、「共感性を育てるためにどのようにしたらよいか」、あなたの考えを800字以上1200字以内で述べてください。

(課題文は有田秀穂『共感する脳—他人の気持ちが読めなくなった現代人』PHP新書, 2009年より抜粋。出題にあたり原文を一部改めました。)

※ 課題文の入手方法

1. 直接来学の場合

山形大学地域教育文化学部学務チーム(入試担当)で配付しています。
配付時間は、9時から17時までです。

2. 郵送の場合

請求先

山形大学地域教育文化学部学務チーム(入試担当)

〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12

- ① 山形大学地域教育文化学部学務チーム(入試担当)あての封筒の表に、「地域教育文化学部地域教育学科(前期日程)過去問題請求」と朱書きしてください。
- ② 封筒の裏には、請求する方の郵便番号・住所・氏名を必ず記入してください。
- ③ 返信用封筒(長形3号封筒(縦23.5cm×横12cm))を同封してください。
- ④ 返信用封筒には80円切手をはり、表に請求する方の郵便番号・住所・氏名を必ず記入してください。

地域教育学科(後期日程)

【面接】

- ・志望動機について
- ・最近読んだ本や関心を持ったニュースについて
- ・その他

文化創造学科音楽芸術コース(前期日程)

【実技検査】

- ・ 募集要項に示した楽曲を演奏する。
- ・ 共通科目の聴音・楽典は、別紙のとおり。

山形大学地域教育文化学部 平成22年度一般入試問題

(別紙)

問題1. 聴音

♩ = 90

Piano

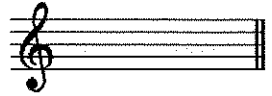
4

7

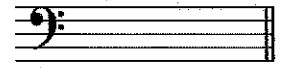
10

山形大学地域教育文化学部 平成22年度一般入試問題

4) ③ の和音をV度とする短調は()であり、その調号は
である。



5) ② の和音をIV度とする調は()であり、その調号は
である。



また、この調の平行調は()である。

問題4 下記の楽曲について I から IV の問いに答えなさい。

(1) (2) (3)
Andantino quasi moderato e serio

♩ = 80

I この曲の2小節目までの調と(1)(2)(3)の楽語の意味をを答えなさい。

調 ()

意味 (1) () (2) () (3) ()

II この曲の調を主調とした平行調、属調を答えなさい。

平行調 () 属調 ()

III 楽譜に指示された(A)から(J)の音程を答えなさい。複音程はオクターブを省略すること。

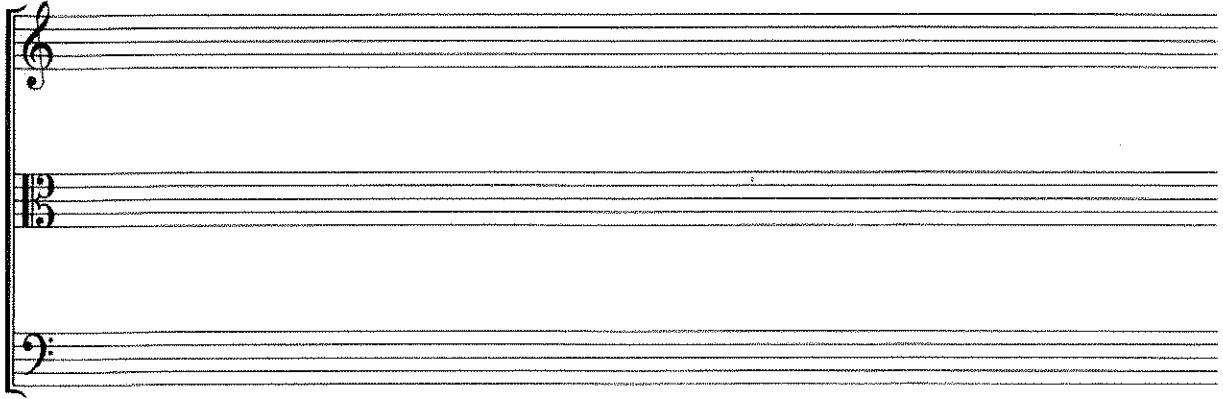
(A) () (B) () (C) () (D) ()

(E) () (F) () (G) () (H) ()

(I) () (J) ()

山形大学地域教育文化学部 平成22年度一般入試問題

IV この楽曲の始めから3小節目までの上3声のパートを、完全5度低く移調し、指定された音部記号を用いて下に記しなさい。



文化創造学科造形芸術コース(前期日程)

実技検査の試験時間は、素描(9:30-12:30)、基礎デザイン(13:30-16:30)で行いました。また、素描のモチーフは、荒縄(約3m)を使用しました。基礎デザインの与えられた材料とは、ケント紙、トータルカラー、カラードフォルムなどです。詳しい試験内容は、以下の通りです。

【実技検査(素描)】

与えられたモチーフを自由に束ね、片手で持ったところを鉛筆で描きなさい。

【注意事項】

- ・ 画用紙は縦、横どちらの位置でもよい。
- ・ スケールは使用しないこと。
- ・ 画用紙の右上に受験番号を記入すること。

【実技検査(基礎デザイン)】

【課題】

与えられた材料を自由に使って、『自分の生まれ育った地域』の魅力を社会にアピールするようなデザインを構成しなさい。作品は、立体でも平面でも半立体でもかまわない。必要な場合には、文字や絵などを使用してもよい。

【条件】

- ・ 与えられた材料、用具はすべて使用しなくてもよい。
- ・ 各自持参した用具もすべて使用しなくてもよい。
- ・ 作品は、イラストボード上に表現すること。

【注意事項】

- ・ イラストボード右上部に受験番号を必ず記すこと。
- ・ 上記の受験番号の下に、自分が生まれ育った地域名を記すこと。

文化創造学科スポーツ文化コース(前期日程)

【実技検査】

1. 実技検査

以下の①～④のうち2つを選択する。

- ① 球 技 (バレーボール, サッカー, バスケットボールから1種目)
- ② 陸上競技 (ハードル走, 走り高跳び, 砲丸投げから1種目)
- ③ 器械運動 (マット運動, 跳び箱運動, 鉄棒運動から2種目)
- ④ 武 道 (剣道)

2. 検査内容

それぞれの種目の基礎的及び応用的スキルを検査する。

3. 評価観点

それぞれの種目のスキルの習熟度を総合的に評価する。

文化創造学科異文化交流コース(前期日程)

【面接(口頭試問を含みます。)]

第1室

1. アジア地域における日本の特徴は、何だと考えますか。具体的に説明してください。
2. 「日本人は国際交流、異文化交流が下手だ。」という意見がありますが、これに対してあなたは賛成ですか、反対ですか。理由を示して考えを述べてください。

第2室

集団討論テーマ

日本では少子高齢化の時代が到来したと言われていますが、今後、少子高齢化が日本文化に与える影響を討論してください。

生活総合学科食環境デザインコース(前期日程)

【面接(口頭試問を含みます。)]

第1室

1. 本コースを志望した理由
2. 食品加工に関する設問(資料あり)

第2室

1. 卒業後の進路について
2. 食文化に関する設問(資料あり)

生活総合学科食環境デザインコース(後期日程)

【面接】

第1室

1. 本コースを志望した理由
2. 卒業後の進路について

第2室

1. 学校給食に関する考え(資料あり)

生活総合学科生活環境科学コース(前期日程)

【面接(口頭試問を含みます。)]

第1室

1. 本コース志望の動機と勉学意欲等に関する設問
2. 配布した問題と選択肢の2枚を読んで設問に答えてください。
今から6分間を文章を読む時間にして、あとの2分間で答えてください。わかった時点で答えてもかまいません。6分経った時点でそのことをお知らせします。

【問題】

以下は、ヒュームの『人生論』を踏まえて松井彰彦氏が著したコラム記事を、一部空欄にして示したものです。以下の文章を読んで、空欄A～Cに入るべき適当な文を別紙の選択肢①～③からそれぞれ選び、著者の意図が最も伝わりやすい文章に完成してください。また、この文章を読んで、あなたが感じたことを述べてください。

(2007年1月24日付日本経済新聞より)

《文章および別紙選択肢は、著作権の関係上不掲載》

第2室

1. これから次の3つの問題を答えてもらいます。答えてもらう前に、考える時間を3分取ります。問題はそれぞれ1分以内で答えてください。これから机上の紙と鉛筆を使って、メモをとっても構いません。
問題1は、自分の住んでいる身近な自然環境について説明してください。
問題2は、自分の住んでいる身近な自然環境の問題点を挙げてください。
問題3は、自分の住んでいる身近な自然環境を豊かにするにはどうしたらいいと思いますか。その方法について説明してください。
では、これから3分間で考えをまとめてください。

3分経ちました。

- 問題1：自分の住んでいる身近な自然環境について説明してください。
問題2：自分の住んでいる身近な自然環境の問題点を挙げてください。
問題3：自分の住んでいる身近な自然環境を豊かにするにはどうしたらいいと思いますか。その方法について説明してください。

生活総合学科生活環境科学コース(前期日程)

《続き》

2. (1) 図1は、「昭和初期の小学校の学習机と椅子」の写真で、図2は「現在小学校で使われている学習机と椅子」の写真です。

2つを比較して「材料」や「構造」や「使いやすさ」などがどのように違うのか、わかったことを説明してください。(2分)

(2) これらの学習机と椅子を参考にして、小学生が使いやすい、理想的な学校の学習机と椅子を構想してください。

ホワイトボードに2分程度で、考えた学習机と椅子の全体図を描いて、2分程度で、工夫したポイントを説明して下さい。(計4分)



図1 昭和初期の学習机と椅子(小学校1年生)
出典: 山形県立博物館教育資料館, 昭和初期の教育風景及び所蔵資料より



図2 現在使われている学習机と椅子(小学校1年生)

《図は、問題の公表にあたって、縮小して掲載しています》

生活総合学科生活環境科学コース(後期日程)

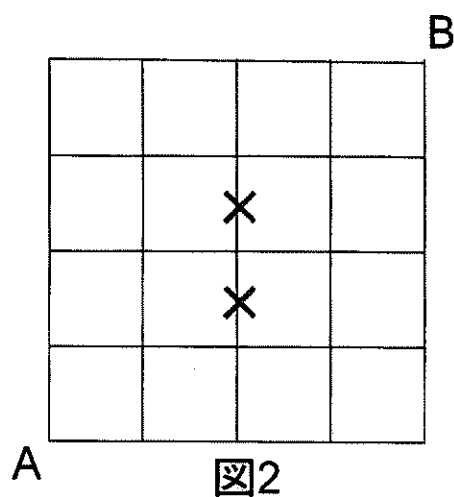
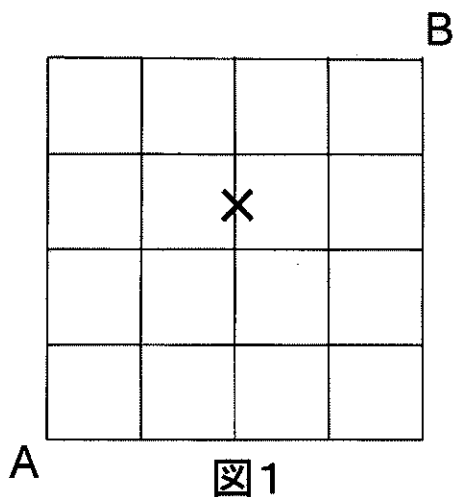
【面接】

本コース志望の動機と勉学意欲等に関する設問

生活総合学科システム情報学コース(前期日程)

【面接(口頭試問を含みます。)]

1. 志望動機
2. 直線 $y = -2x$ に直交し, $y = x^2$ に接する直線を求めよ.
3. 図のような格子状の道を通って A から B まで移動することを考える.
ただし×の道は通行止めで通れないとする.
 - (1) 図1において, A から B へ行く最短経路は何通りあるか?
 - (2) 図2において, A から B へ行く最短経路は何通りあるか?



【面接(口頭試問を含みます。)]

1. 志望動機
2. 1つの粒子が、原点を出発点として、 x 軸上を動く。動き方は、1秒間に正の方向に1進むか、負の方向に1進むかのいずれかである。 n 秒後、この粒子が $x=4$ の位置にあるならば、 n は偶数でなければならないことを証明せよ。
3. 1つの粒子が、原点を出発点として、 x 軸上を次の決まりにしたがって動く。

1秒間に確率 $\frac{2}{3}$ で+1

または

1秒間に確率 $\frac{1}{3}$ で-1

このとき、この粒子が原点を出発してから6秒後に $x=4$ の位置にある確率を求めよ。ただし、6秒経過する以前に粒子が $x=4$ の点を通り、 $x>4$ の領域に入ることがあっても構わないとする。